

茨城県文化芸術功労者

— 日本の美を求めて —

飛澤龍神屏風絵展



第72回新興展 湖畔草図(冬)



第73回新興展 第52回茨城新興展 野辺の秋



第73回新興展 第52回茨城新興展 水辺の秋

令和6年10月16日(水)～11月17日(日)

■月曜開館日：11/4 ■休館日：月曜日・11/5

■開館時間：午前10時～午後5時（入館は閉館の30分前まで）

■会場：ザ・ヒロサワ・シティ 芸術の森 交流会館

■イベント：作家色紙描きサービス 10/26・27・29・30・31・11/1・2・3

入館無料

廣澤美術館

HIROSAWA Museum of Art

〒308-0811

茨城県筑西市ザ・ヒロサワ・シティ

TEL・FAX 0296-45-6228

お車でお越しの際、カーナビの登録は

TEL0296-20-1111(下館ゴルフ倶楽部)とご入力ください。

ホームページはこちら
からご覧ください



飛澤 龍神

1950年 茨城県石岡市生まれ
1965年 茨城県立石岡第一高校在学中、日展会友山口武氏に
洋画の指導を受ける
1972年 油彩画を朔日展に出品
(以降1978年まで毎年出品)
1980年 日本画に転向
新興展に出品
1986年 上野の森絵画大賞展入選
秋季新興展にて日本美術協会会長賞受賞
1992年 NTTを退社し画業に専念する
新興美術院参与就任
1994年 東京セントラル絵画館 銀河心の旅 飛澤行雄展
1996年 新興美術院理事就任
1998年 新興展にて文部科学大臣奨励賞受賞
2004年 フランス アルザス日本学研究所企画展
2008年 新興美術院常任理事就任
2013年 新興展にて京都府知事賞受賞
2014年 新興展にて新興美術院賞受賞
2016年 新興展にて新興美術院大賞受賞
2018年 新興美術院理事長就任

2019年 NPO法人 全日本美術家作品保管協会副理事長就任
2022年 茨城県文化芸術功労者表彰
2023年 新興展にて文部科学大臣賞受賞
2024年 アメリカ・ニューヨークにて作品展示
(アート・インキュベーション・シリーズ8 優秀賞)

(一社)新興美術院理事長
(一社)新興美術院茨城支部長
茨城県芸術祭美術展覧会日本画部委員
茨城県文化団体連合理事 水戸美術科連盟理事
土浦市美術協会委員
石岡市アート協会理事
NPO法人全日本美術家作品保管協会副理事長

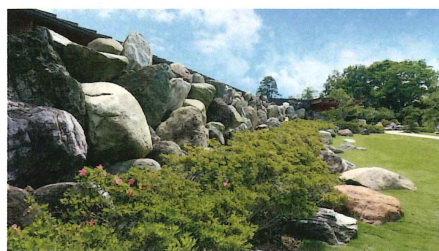
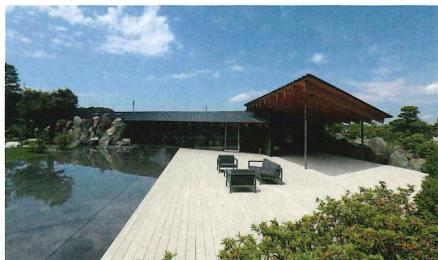
[審査員]

新興展、県展、水戸市展、石岡市展、土浦市展

[著書]

水墨画の小作品づくり(日貿出版社) 平成 8年3月 初版
平成 8年11月 第2版
こころの旅路-飛澤龍神 日本画集 平成25年12月 初版

美術館本館



令和3年1月に開館した廣澤美術館は、隈研吾氏による設計です。巨石に覆われた「石で消える美術館」を取り囲む3つの庭は、国文学者の中西進氏により「つくは野の庭」と命名されました。ロビーから水盤越しに見える枯山水の日本庭園の眺めは必見です。

アート・カフェ・プローレ

パスタなどのイタリアンが評判のカフェレストランです。また、ご好評いただいている自家栽培・季節のフルーツジュース(梅・梨・キウイ・キンカン・バナナ等)やオリジナルのデザートもお楽しみください。



〒308-0811 茨城県筑西市ザ・ヒロサワ・シティ TEL 0296-45-5601 FAX 0296-45-5602

カーナビゲーションをご利用の際は「下館ゴルフ倶楽部」または「0296-20-1111」とご入力ください

車 北関東自動車道「桜川筑西I.C.」から国道50号で約15分
首都圏中央自動車道「常総I.C.」から国道294号で約35分
常磐自動車道「谷和原I.C.」から国道294号で約45分
電車 JR水戸線・真岡鉄道・関東鉄道常総線
「下館駅」北口からタクシーで約10分
バス 「下館駅」北口から12分「廣澤美術館」下車

